

令和5年度事業報告

基本目標1 健やかで元気に暮らせるまちづくり ～地域福祉を支える人づくりと地域福祉活動の支援～

市民一人一人が福祉に対する理解と関心を高めるため、あらゆる機会を通して共に福祉意識の向上に努めます。

地域で活動するボランティアの育成や活動の支援を行います。

福祉団体や市民の地域福祉活動が継続的に展開できるよう支援します。

施策1 福祉意識の向上

基本事業1 福祉共育の推進

事務事業1 福祉教育事業（自主事業）

学校等と連携を図りながら、福祉学習への取り組み方法等をアドバイスし、車いす、アイマスクなど体験学習の講師として学校授業・企業等への協力を行った。

（1）学校授業への協力 < 19校 >

学校名	学年	車いす 体験	アイマスク 体験	手話 体験	高齢者 体験	福祉 講話	点字 体験	その他	合計(件)
佐野小学校	5年	1			1				2
天明小学校	3年	1				1			5
	5年							1	
	6年					1		1	
植野小学校	4年			1		1	1		3
界小学校	4年	1	1						2
犬伏小学校	4年			1			1		2
城北小学校	4年	1	1				1		3
旗川小学校	4年		1		1	1			3
吾妻小学校	4年	1					1	1	3
赤見小学校	4年	1	1	1	1			1	5
石塚小学校	4年	1					1		4
	6年					2			
出流原小学校	5年	1		1			1		3

学校名	学年	車いす 体験	アイマスク 体験	手話 体験	高齢者 体験	福祉 講話	点字 体験	その他	合計(件)
田沼小学校	4年	1					1		2
吉水小学校	4年	1		1	1				3
城東中学校	1年	1	1			1			3
西中学校	1年	1			1	1			3
南中学校	人権 福祉委員会			1					4
	1年			1					
	2年			1					
	3年			1					
赤見中学校	1年	1		1	1	1		4	
田沼東中学校	1年	1		1			1	3	
佐野東高校	全学年					1		1	
合 計		14	5	11	6	10	8	4	58

(2) 企業等への協力 < 1件 >

- ・企業名 (株) ケイミックスパブリックビジネス
- ・期 日 令和5年10月30日(月)
- ・場 所 佐野市文化会館 会議室
- ・内 容 手話の研修

事務事業2 福祉作文募集事業(自主事業)

(1) 福祉作文募集事業

市内小中学校へ児童・生徒福祉作文の募集を行い、最優秀賞、優秀賞の審査・決定と入賞作品を記載した作品集「青空」を発行した。

- ・応募総数 968編(小学生の部604編、中学生の部364編)
- ・入選者

最優秀賞	優秀賞	佳作
4人	14人	27人

(2) 福祉標語募集事業

市民の福祉活動に対する興味関心を高めることを目的に、福祉に関する想いを身近な言葉で短く表現できる標語を募集した。

- ・対象者 市内に在住する市民及び通勤通学する方(高校生以上)
- ・応募総数 171編
- ・入選者 最優秀賞1人、優秀賞5人(最優秀賞作品は福祉啓発に使用)

事務事業3 地域福祉啓発事業（自主事業）

（1）第19回佐野市社会福祉大会の開催（佐野市と共催）

- ・期 日 令和6年1月24日（水）
- ・場 所 佐野市葛生あくとプラザ大ホール
- ・参加者 306人

第1部 式典

佐野市社会福祉協議会長表彰受賞者（敬称略）

福祉作文最優秀賞

小学校1・2年生の部 林 舞 桜

小学校3・4年生の部 山 根 波瑠貴

小学校5・6年生の部 栗 城 真 陽

中学生の部 戸 坂 梨 花

福祉標語最優秀賞 本 間 麻 記

【標語】「差し伸べた その手に伝わる ありがとう」

佐野市社会福祉協議会長感謝状受賞者（敬称略）

高額寄付者

株式会社 大協精工

株式会社 横山工業製作所

関東西濃運輸労働組合佐野支部

国際ソロプチミスト佐野

佐野中央ライオンズクラブ

種徳院 梅花講

中 井 龍 尊

八木橋 博

両毛ヤクルト販売 株式会社

社会福祉協議会事業推進功労者・団体

練生川 正 雄

BBステーション佐野田沼インター店

ピーエスブランド佐野店

第2部 演 題 「我がごとまるごと助け合いの地域を目指して！」

講 師 特定非営利活動法人 福聚会

運営統括責任者 石 綱 秀 行 氏

（2）どまんなかフェスタ佐野2023への参加

- ・期 日 令和5年11月5日（日）
- ・場 所 KONOIKEグリーンフィールド
（佐野市田沼グリーンスポーツセンター）

- ・内 容 社協コーナーを設置し、本会事業紹介、車いす体験、福祉車両紹介、共同募金受付、輪投げコーナーを行い本会活動の紹介を行った。

事務事業4 佐野市ふくしフェスタの開催（自主事業）

（1）「2023佐野市ふくしフェスタ」

展示エリアを見直し、ブース制の導入や、キッチンカーを招き、令和5年10月22日（日）に佐野市総合福祉センター周辺を会場とし、通常規模で開催した。開催に至るまで参加団体による実行委員会を組織し、準備と開催にあたった。

- ・来場者 約2,000人
- ・テーマ 「お互いを認めあい 支えあう 福祉のまちづくり」
- ・組織 実行委員会（35団体）
- ・実行委員会の開催

期 日	内 容	場 所
令和5年 7月 5日(水)	準備会・第1回実行委員会	佐野市総合福祉センター
8月	ブース会議（随時）	佐野市総合福祉センター
9月	ブース会議（随時）	佐野市総合福祉センター
10月 6日(金)	第2回実行委員会	佐野市総合福祉センター
10月13日(金)	会場準備（除草作業）	佐野市総合福祉センター及びその周辺
10月21日(土)	前日準備	佐野市総合福祉センター
10月22日(日)	2023佐野市ふくしフェスタ	佐野市総合福祉センター及びその周辺
12月13日(水)	第3回実行委員会	佐野市総合福祉センター

（2）佐野市ふくしフェスタ検討会の開催

次年度のふくしフェスタ開催に向け、2023佐野市ふくしフェスタ実行委員による検討会を開催し、会場や内容などの見直しを図った。

- ・期 日 令和6年3月6日(水)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター
- ・内 容 2024佐野市ふくしフェスタ開催内容等

基本事業 2 共同募金運動の推進

事務事業 1 共同募金運動

(1) 実施期間

令和5年10月1日(日)～12月31日(日)

(2) 募金実績

区 分	目 標 額(円)	実 績 額(円)	備 考
A 募 金 〔栃木県全体の福祉事業に配分されるもの〕	5,387,000	5,387,000	栃木県共同募金会において目標額が設定される。令和6年度に県内の民間福祉施設や団体等に配分される。
B 募 金 〔佐野市内の福祉事業に配分されるもの〕	5,004,000	5,229,066	佐野市社会福祉協議会の申請に基づき、栃木県共同募金会佐野市支会が目標額を設定、令和6年度に市社会福祉協議会に配分される。地域福祉推進事業の財源として活用する。
合 計	10,391,000	10,616,066	

(内 訳)

区 分	目 標 額(円)	実 績 額(円)	備 考
1 戸別募金	6,130,000	5,937,118	世帯
2 法人募金	2,550,000	2,518,725	法人・企業・商店
3 学校募金	380,000	326,622	小学校・中学校・義務教育学校・高校・短大
4 職域募金	590,000	547,805	金融機関・市役所等
5 その他	741,000	1,285,796	募金箱・個人・街頭募金等
合 計	10,391,000	10,616,066	

(3) 共同募金街頭募金

実 施 日	金 額(円)	場 所
令和5年10月7日(土)	35,222	佐野プレミアムアウトレット
10月7日(土)	48,140	道の駅 どもんなかたぬま
合 計	83,362	

事務事業2 災害見舞金事業

見舞金及び弔慰金の配分（栃木県共同募金会より）

家屋全焼（世帯）	家屋半焼（世帯）	死亡（人）	金額（円）
2	3	2	35,000

事務事業3 栃木県共同募金会佐野市支会の運営

（1）栃木県共同募金会佐野市支会

区分	期日	内容	場所
監査	令和5年5月22日(月)	令和5年度事業報告及び決算	佐野市総合福祉センター
運営委員会	6月20日(火)	令和5年度事業報告及び決算 令和6年度事業計画及び予算	

（2）令和5年度赤い羽根共同募金A配分に係る説明会の開催

共同募金をより身近に感じ、A配分の申請手続きを行いやすい環境をつくることで、佐野市内で集まった寄付金の有効活用に繋がることを目的として開催した。

- ・期日 令和6年2月26日（月）
- ・場所 佐野市総合福祉センター会議室
- ・対象 「社会福祉法人栃木県共同募金会配分規程」に該当する社会福祉法人など市内25団体
- ・参加団体 10団体
- ・講師 社会福祉法人栃木県共同募金会職員
- ・内容 赤い羽根共同募金及び共同募金A配分について

施策2 ボランティア活動の促進

基本事業1 ボランティア活動の促進・育成

事務事業1 ボランティアセンター事業（自主事業）

（1）ボランティアコーディネート

ボランティア相談、登録、情報発信などボランティアコーディネート業務を本所及び各支所で実施した。

① 相談

- ・ボランティア活動に関する相談対応を随時行った。
相談件数 37件
（内訳）佐野本所・・・33件
田沼支所・・・4件
葛生支所・・・0件

② 登 録

・個人及び団体等のボランティア登録

区 分	登 録 数
団 体	43団体（5,408人）
個 人	202人

③ ボランティア活動実績

区 分	活動件数（件）			延べ人数（人）		
	佐野本所	田沼支所	葛生支所	佐野本所	田沼支所	葛生支所
単発的な活動	7	3	0	79	15	0
継続的な活動	2	1	0	34	33	0
小 計	9	4	0	113	48	0
合 計	13			161		

④ 情報提供

・広報紙や本会のホームページにボランティア活動情報等を掲載した。

(2) 中学生・高校生ボランティアスクールの開催

中学生・高校生を対象に、心身障がい児・者と健常者が、共同作業、野外活動、レクリエーション等を通じて、相互の交流を深め、思いやりと助けあいの心を育むことにより、障がい者福祉の向上とボランティアの育成を目的として実施した。

本年度は、中学生夏休みふくし塾・高校生ボランティアスクールと心身障がい児・者交流事業とを統合して開催した。

期 日	場 所・内 容	参加者（人）
令和5年 8月 4日(金)	佐野市総合福祉センター 事前学習会	10 (短大生を含む)
8月 9日(水)	佐野市総合福祉センター 「スポーツ交流会」 (ボッチャ・モルック体験)	22 (短大生を含む)
8月18日(金)	佐野市総合福祉センター 事後学習会	5 (短大生を含む)

(3) ボランティアの育成

①ボランティア養成講座

機会があればボランティア活動に参加したい、ボランティアをしたいがどんな活動があるのかわからないという方を対象に、活動についての学習や体験を通して、ボランティア活動への参加のきっかけになることを目的に開催した。

期 日	場 所	内 容	参加者 (人)
令和5年 11月 2日(木)	市民活動 センター ここねっと	① ボランティアとは何か、地域にどんな ボランティア活動があるのか学ぼう 講師 佐野市社会福祉協議会職員 ② 読み聞かせボランティア活動について 講師 笑顔づくり隊 代表 永島 典子 氏	10
11月11日(土)	佐野市 総合福祉 センター	読み聞かせ・絵本の楽しさについて学ぼう 絵本セラピー体験 講師 笑顔づくり隊 代表 永島 典子 氏	11
11月30日(木)	市民活動 センター ここねっと	子ども食堂の活動紹介 講師 NPO法人子どもとなり佐野 理事長 中山 芳寿 氏	11

②傾聴ボランティアフォローアップ講座

傾聴ボランティア養成講座修了者及び傾聴ボランティア活動の実践者を対象に、心構えや実施方法などの確認と、互いに情報交換を行うことにより、傾聴ボランティア活動の充実を図るために開催した。

期 日	場 所	内 容	参加者 (人)
令和6年 2月27日(火)	佐野市総合 福祉センター	・養成講座のおさらい ・活動の方法と心得 ・令和5年度活動者実践発表会 ・情報交換	8

(4) ボランティア保険の加入促進

ボランティアが安心して活動に取り組むことができるようボランティア活動保険等の加入促進を図った。

保険の種類		加入件数 (件)	加入人数 (人)
ボランティア活動保険	団 体	109	1,760
	個 人	52	52

保険の種類		加入件数 (件)	加入人数 (人)
	合 計	161	1,812
ボランティア行事用保険		17	1,719
福祉サービス総合補償		4	13,609
送迎サービス補償		2	

(5) 古切手・使用済プリペイドカードの収集

切手業者や収集家への売却益を国内の知的障がい者の福祉活動に役立てる運動を行っている NPO 法人「誕生日ありがとう運動本部」に協力するため、不要になった古切手・使用済プリペイドカードを収集した。

- ・回収量 古切手 段ボール1箱分

(6) エコキャップの回収

学校、町会、会社等の協力を得て、ペットボトルのキャップを回収し、業者引き取りにより再資源化し、世界の子供達へワクチンを届ける取り組みに協力した。

回収重量 (kg)	キャップ数 (個)	ワクチン換算数(本分)
2,387	1,026,410	1,193.5

(7) 入れ歯の回収

不要となった入れ歯の回収ボックスを佐野本所及び田沼、葛生の各支所へ設置し、入れ歯に使用されている貴金属から得られる益金を寄付し、世界の恵まれない子供たちへ支援を行う取り組みに協力した。

事務事業2 災害ボランティアの育成（自主事業）

(1) 佐野市災害ボランティアセンター設置運営訓練（講義）

災害ボランティアセンター設置運営するための知識を習得し、防災関係機関、団体、ボランティアの共通理解を図り、災害時に円滑なセンター運営ができるようにすることを目的として、災害ボランティア活動および災害ボランティアセンターへの理解を深める内容の講義を実施した。

- ・期 日 令和5年5月31日（水）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 市社協説明

「令和元年佐野市災害ボランティアセンター立ち上げの経緯」

講義 「災害ボランティア活動の基本理解」

「災害ボランティアセンターの運営」

講師 特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク
理事長 李仁鉄氏

- ・参加者 63人

(2) 災害ボランティア連絡会議

災害発生時の被災者支援活動を迅速かつ円滑に進めていくため、災害時のボランティア活動に興味、関心のある団体・個人に参加してもらい、平時からの情報共有の機会の構築を目的として佐野市災害ボランティア連絡会議を実施した。

- ・期 日 令和6年1月16日(火)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容 ①野木町災害ボランティアセンターの運営について
講師 野木町社会福祉協議会 柳田 千穂 氏
②参加者同士の茶話会
- ・参加者 36人

基本事業2 奉仕員養成研修事業

障がい者の社会参加を支援する奉仕員ボランティアを養成するため、手話講習会・要約筆記講習会を開催した。

事務事業1 手話講習会の開催(受託事業)

講習会名		回数(回)	期 間	曜 日	参加者(人)	
手話	昼の部	入門編	19	令和5年5月11日～ 9月21日	木曜日	13
		基礎編	21	令和5年9月28日～ 令和6年2月29日	木曜日	
	夜の部	入門編	19	令和5年5月11日～ 9月21日	木曜日	20
		基礎編	21	令和5年9月28日～ 令和6年2月29日	木曜日	
短期コース		2	令和6年3月2日、9日	土曜日	13	

事務事業2 要約筆記講習会の開催(受託事業)

講習会名	回数(回)	期 間	曜 日	参加者(人)
要約筆記(短期コース)	5	令和5年9月6日～ 10月4日	水曜日	14

施策3 地域福祉活動の支援

基本事業1 福祉団体活動の支援

事務事業1 地域福祉活動助成事業（自主事業）

(1) 各種福祉団体に助成金を交付し、団体活動の支援を行った。

佐野市遺族連合会	佐野市民生委員児童委員協議会
佐野市肢体不自由児者父母の会	佐野市母子寡婦福祉連合会
佐野市手をつなぐ育成会	佐野市子ども会連合会
佐野市聴覚障害者協会	佐野市視覚障がい者鳩の会
佐野精神保健福祉会	スペシャルオリンピックス日本・栃木 陸上佐野
こだわりっこの会	佐野シニアクラブ連合会
佐野市在宅介護家族の会	佐野市ゲートボール協会
佐野市ふくしフェスタ実行委員会	合計15団体 2,303,000円

(2) 福祉団体活動報告会の開催

助成金を交付した団体に活動状況を報告してもらうため、開催した。活動実績、年間活動計画・今後の課題などの報告を受けた。

- ・期 日 1日目 令和5年7月3日（月）午前10時～午後3時 7団体
- 2日目 令和5年7月4日（火）午前10時～午後3時 7団体
- ・場 所 総合福祉センター2階会議室

(3) 地域ささえあい活動助成事業

- ・助成対象事業 佐野市内で行われる地域福祉の推進を図る活動
- ・助成対象団体 佐野市内で地域福祉を目的とする非営利な活動を行う団体
- ・助成金額 1事業 上限10万円（1団体2事業まで）

No.	団体名	対象事業	助成額(円)
1	特定非営利法人 植野たすけあい	介護保険外サービス事業 (買い物代行・買い物同行) (希望者によるレクリエーションの参加募集)	100,000
2	梅園町会	里山環境保全事業 (地区住民での環境維持活動など)	100,000
3	野上を考える会	野上地区花いっぱい活動	100,000
4	特定営利法人 子どもとなり佐野	地域型(オープン型)子ども食堂の実施	100,000
5	葛生自主防災部	地域福祉のつながりを作るための 防災カフェの開催	100,000
6	笑顔づくり隊	防災食堂の開催	100,000
7	さのボラねっと	こどもたちと学ぶ防災の基本	50,000

合計	7 団体	7 事業	650,000
----	------	------	---------

- ・ 審査会（令和6年度分）の開催
- ・ 期 日 令和6年2月6日（火）・7日（水）
- ・ 内 容 令和6年度助成分を審査、14団体15事業の助成が内定した。

事務事業2 社協バス管理運営事業（補助事業）

福祉増進を目的とする事業や、福祉団体が主催する事業に社協バスを運行した。

区 分	車 種	稼働回数（回）	利用者 延べ人数（人）
茂呂山老人 福祉センター	大型バス	8	247
	中型バス	38	630
合 計		46	877

基本事業2 高齢者・介護者の支援

事務事業1 家族介護者交流事業（受託事業）

在宅で介護している方を対象に、介護者同士の交流や介護技術の習得を目的として研修会を開催した。

（1）介護者研修会

- ・ 期 日 令和5年11月16日（木）
- ・ 場 所 佐野日本大学短期大学
- ・ 内 容 簡単に美味しく栄養のある介護食の作り方や情報交換を行った。
- ・ 参 加 者 15人

（2）在宅介護者の集い

在宅で高齢者を介護している家族等を対象に、介護に関する情報収集や日頃の介護の疲れを癒し、心身をリフレッシュする場を提供した。

- ・ 期 日 令和5年11月28日（火）～29日（水）
- ・ 宿 泊 先 茨城県潮来市
- ・ 参 加 者 11人

事務事業2 佐野市在宅介護家族の会事務（自主事業）

在宅福祉の向上を目指し、介護者やその家族がお互いに交流し、介護への理解を深め、在宅介護者への支援を行う佐野市在宅介護家族の会に対して、事務的な支援を実施した。

事務事業3 葛生あく和高齢者生きがい工房（指定管理者事業）

工房の作業場所を提供し、高齢者が自分の趣味を活かし明るく生きがいのある生活が送れるように支援した。

団 体 名	実施回数（回）	延べ人数（人）

葛生陶芸愛好会	82	256
---------	----	-----

事務事業4 佐野市高齢者生きがい活動支援通所事業（受託事業）

家に閉じこもりがちな高齢者に対し、社会的孤独感の解消、自立生活の助長及び介護予防を図るため、通所の場を設けて各種サービスを提供した。

区 分	利用者登録人数(人)	開設日数(日)	利用者延べ人数(人)
あくど生きがいサロン	14	101	588
常盤生きがいサロン	11	49	366
氷室生きがいサロン	7	49	302
会沢生きがいサロン	4	26	73
合 計	36	225	1,329

基本事業3 障がい者の支援（補助事業）

事務事業1 心身障がい児・者交流事業

心身障がい児・者と健常児・者が、共同生活やレクリエーション等を通じて相互の交流を深め、障がい児・者福祉の向上を目的に、中学生・高校生ボランティアスクール事業と統合して開催した。

期 日	場 所・内 容	参 加 者 (人)
令和5年8月4日(金)	佐野市総合福祉センター 事前学習会	ボランティア 10
8月9日(水)	佐野市総合福祉センター 「スポーツ交流会」 (ボッチャ体験・モルック体験)	障がい児・者及び家族 25
		ボランティア 22
		その他(支援者) 8
		計 55
8月18日(金)	佐野市総合福祉センター 事後学習会	ボランティア 5

基本事業4 子育て支援（受託事業）

事務事業1 ファミリー・サポート・センター事業

ファミリー・サポート・センターさのは、子育ての援助を受けたい人と援助を行いたい人からなる会員組織であり、センターではアドバイザー等が中心となり、会員相互の子育てに関する援助活動調整等の業務を行った。

(1) 開設時間

月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時まで

(2) 会 員 (令和6年3月31日現在)

会 員 別	会 員 数 (人)
おねがい会員 (依頼会員)	7 1 7
まかせて会員 (提供会員)	3 4 2
どっちも会員 (両方会員)	2 7
合 計	1, 0 8 6

(3) 事業広報の取組

当センター事業の周知と会員数の拡充に向けて、「ファミリー・サポート・センターさの」のリーフレット、広報紙「ファミサポだより」等を作成し、各事業所や公共施設等に配布し、設置依頼をした。また、センターの所員が乳幼児健診や児童館、図書館及び公民館等で行われる行事に出向き、参加した方に事業内容と入会方法等を詳しく説明した。定期発行される「社協だより」紙面にも会員募集や講習会・交流会日程等を掲載した。

更に、ホームページやSNSの更新を積極的に行い、事業の事前告知や事業運営の様子等の掲載を通して、事業広報に取り組んだ。

<リーフレット・広報紙>

- ・配布部数……123,291部
- ・配布先 ……保育園、幼稚園、小学校・義務教育学校、児童館
こどもクラブ、こどもの国、乳幼児健診、
地域子育て支援センター、図書館、公民館
市内全戸 (社協だより掲載)

<ホームページ・SNS>

- ・ホームページ更新回数…… 8回
- ・SNS更新回数 ……17回

(4) 講習会・交流会の開催

安心して活動できる環境づくりと会員の資質向上に向けて、講習会を5回、交流会を1回の計6回の講習会・交流会を開催した。

期 日	内 容	受講者数(人)
令和5年 6月14日(水)	「子ども4人 仕事も育児も奮闘中!!」 ～さよなら孤独な育児生活～	31

期 日	内 容	受講者数(人)
7月26日(水)	「さのまるといっしょにたのしくおどりましょう」※交流会	59
8月23日(水)	「普通救命講習Ⅲ」 (会員対象)	27
10月18日(水)	「ヒヤリハット研修」	25
11月22日(水)	「交通安全 みんなの願い」 ～楽しく学べる ドナルドショー～	21
令和6年 1月24日(水)	～アンデスの風にのって～ 「南米の縦笛 ーケーナコンサートー」	42
合 計		205

(5) 活動状況

内 容	活動件数 (件)
保育所・幼稚園の登園前や帰宅後の預かり	100
保育所・幼稚園の送迎	177
学童の放課後の預かり	26
こどもクラブの迎え	419
こどもクラブ終了後の預かり	10
子どもの習い事等の場合の援助	436
保育所・学校等休み時の援助	5
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	21
保護者等の求職活動中の援助	1
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の際の預かり	3
保護者等の外出の際の預かり	28
保護者等の病気、その他急用の場合の援助	32
学校への送迎及びこどもクラブへの送り	431
合 計	1,689

基本目標 2 快適により安全で安心して暮らせるまちづくり ～安全で安心な生活づくり～

住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるよう、相談支援体制の充実を図るとともに、日常生活に支援が必要な方に対して生活支援サービスを提供します。

また、介護保険事業や老人福祉センター事業などを実施することにより、安全で安心な生活づくりを推進します。

施策 4 生活支援の充実

基本事業 1 相談支援の充実

事務事業 1 生活困窮者自立相談支援事業（受託事業）

現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある市民が、困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人や家族の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施した。

(1) 新規相談

相談内容	件数 (件)	相談内容	件数 (件)
病気や健康、障がいのこと	10	仕事上の不安やトラブル	0
住まいについて	9	家族関係・人間関係	2
収入・生活費のこと	46	子育て・介護のこと	0
家賃やローンのこと	12	ひきこもり・不登校	3
税金や公共料金のこと	2	食べる物が無い	39
仕事探し、就職について	9	DV 虐待について	2
債務について	6	その他	7
合 計			147

(2) 支援計画（プラン）作成

33件（うち就労者15人）

(3) 相談・支援

内 容	件数 (件)
電話相談・連絡	2,175
訪問同行・支援	522
面談	748
他機関との会議 (支援調整会議以外)	27
他機関との電話照会・協議	262
その他 (住宅確保給付金・活動報告等)	107
合 計	3,841

※相談・支援にあたり、緊急支援を要する相談者に対しては、寄付及び食糧支援実施団体の協力を得て食料品等の提供を行った。

- ・主な食料品 米、乾麺、カップラーメン、菓子類 等
- ・延べ支援件数 1,114件

(4) 支援調整会議の実施状況

相談者への支援計画 (プラン) の妥当性について確認・修正及び支援の評価並びに今後の支援に当たっての支援方針及び各機関の役割について確認を行った。

会議回数	期 日	場 所	出席者・内容
第1回	令和5年 5月16日(火)	佐野市役所	出席者：16人 〔内容〕 新規プラン検討 2件 実施中プラン評価 8件 再プラン検討 3件
第2回	7月18日(火)	佐野市役所	出席者：10人 〔内容〕 新規プラン検討 2件 実施中プラン評価 12件 再プラン検討 2件
第3回	9月19日(火)	佐野市役所	出席者：14人 〔内容〕 新規プラン検討 5件 実施中プラン評価 6件 再プラン検討 2件

会議回数	期 日	場 所	出席者・内容
第4回	11月21日(火)	佐野市役所	出席者：12人 〔内容〕 新規プラン検討 2件 実施中プラン評価 4件 再プラン検討 2件
第5回	令和6年 1月16日(火)	佐野市役所	出席者：12人 〔内容〕 新規プラン検討 5件 実施中プラン評価 6件 再プラン検討 2件
第6回	3月12日(火)	佐野市役所	出席者：14人 〔内容〕 新規プラン検討 4件 実施中プラン評価 8件 再プラン検討 2件

事務事業2 心配ごと相談事業（補助事業）

住民の日常生活の中での困りごとや心配ごとなどの相談に応じるため、佐野市心配ごと相談所を佐野本所・田沼支所・葛生支所に開設し、相談員(職員)や弁護士による助言・援助を行った。

(1) 一般相談

- ・相談日 常時開設(月曜日から金曜日)
- ・時 間 午前8時30分から午後5時まで

(2) 弁護士無料法律相談

- ・相談日 田沼中央公民館（毎月第1火曜日）延べ12日
- ・時 間 午後1時30分から午後3時30分まで

(3) 相談件数

区 分	生計	住宅	家族	離婚	人権 法律	財産	病気	その他	合計
佐野本所	19	3	12	0	0	3	2	11	50
田沼支所	10	2	3	0	0	1	0	14	30
葛生支所	4	0	0	0	0	0	0	2	6
弁護士相談	5	2	1	4	6	21	1	18	58
合計(件)	38	7	16	4	6	25	3	45	144

基本事業 2 生活支援サービスの提供

事務事業 1 日常生活自立支援事業（受託事業）

（1）あすてらす さの

判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方が地域で安心して生活が送れるよう、さまざまな相談に応じるとともに日常的な金銭管理や書類等の預かりサービスを提供した。

① 契約状況

区 分	新規契約（件）	解 約（件）	現利用者（人）
利用数	5	14	77

② 相談・受付（無 料）

- ・ 相 談 日 月曜日から金曜日
- ・ 時 間 午前8時30分から午後5時まで
- ・ 相談件数 1,404件（電話1,381件・来所23件）

③ 支援内容（有 料）

- ・ 生活支援サービス 福祉サービスの情報提供など
- ・ 金銭管理サービス 生活費の払い戻し、公共料金、福祉サービスなどの利用
支払い、年金、手当等の受領確認 1,000円/1回
- ・ 書類預かりサービス 預金通帳、証書、実印等の保管 500円/月額

区 分	調査、連絡調整（回）	生活支援・金銭管理（回）
支援回数	59	949

事務事業 2 法人後見事業（自主事業）

認知症高齢者や障がいのある方で、意思決定が困難な方や判断能力の不十分な方が地域で安心して生活が送れるよう、佐野市社会福祉協議会が成年後見人等となり、成年被後見人等の財産管理、身上保護を行った。

（1）相談件数

区 分	電話	来所	訪問	その他	合計(件)
相談件数	119	10	127	44	300

（2）受任件数

類 型	補助	保佐	後見	合計(件)
受任件数	1（1）	1（1）	4（3）	6（5）

※カッコ内は継続件数

(3) 法人後見運営委員会の開催

成年被後見人等の権利を擁護するとともに、法人後見事業の適正な運営を確保するため、法人後見運営委員会を1回開催した。

事務事業3 生活福祉資金貸付事業（受託事業）

低所得者世帯、障がい者世帯または高齢者世帯に対し、経済的自立及び社会参加の促進を図り安定・向上・自立の促進を図ることを目的とし、資金の貸付けと必要な援助指導を行った。

区 分	貸付申請件数(件)	貸付申請額(円)
福 祉 資 金	2	386,000
教 育 支 援 資 金	1	1,170,000
合 計	3	1,556,000

※相談・支援件数(延件数) 1,656件

区 分	電話(件)	訪問(件)	郵送(件)	窓口対応(件)
償還免除を行った借受人へのフォローアップ支援	3	0	0	3
償還免除に至らないものの償還が困難な借受人へのフォローアップ支援	646	6	397	112
合 計	649	6	397	115

事務事業4 小口貸付資金事業（自主事業）

・貸付 最高限度額 30,000円、償還期間1年以内、無利子

区 分	件 数 (件)	金 額 (円)	相談・支援件数(件)
貸 付	5	132,000	299
償 還	67	303,000	

・償還指導

償還期日を3か月以上経過し、償還のない方に対し、7月と12月に督促状を送付した。督促状を送付後、期日までに連絡がなかった市内在住借受人に対し、償還指導(訪問指導)を実施した。

督促状送付件数 113件

令和5年7月31日 43件(借受人のみ)

令和5年12月8日 70件(借受人(43件)、連帯保証人(27件))

償還指導訪問件数 14件(令和6年2月2日)

事務事業5 行路人支援事業(自主事業)

佐野市内において、行路途中に援助が必要になった方に対し旅費を支給した。

2件 600円(支給限度額 1人につき300円)

事務事業6 福祉用具等貸出事業(自主事業)

(1) 福祉車両(そよかぜ号)の貸出

身体機能の低下や障がい等で歩行困難な状況にある方の支援のため、車イスのままでも乗り降りができる福祉車両を佐野本所、田沼支所、葛生支所に各1台ずつ配備し、貸出しを行った。

区分	事業所	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
貸出件数(件)	佐野	8	6	9	6	9	7	10	11	12	7	9	10	104
	田沼	7	4	8	6	5	4	6	6	6	6	7	5	70
	葛生	1	4	3	5	3	3	5	5	3	3	6	5	46
	合計	16	14	20	17	17	14	21	22	21	16	22	20	220
貸出日数(日)	佐野	11	19	14	8	10	11	14	16	18	10	18	11	160
	田沼	13	13	19	12	15	15	17	16	13	9	8	6	156
	葛生	1	7	5	7	7	4	9	13	4	5	10	9	81
	合計	25	39	38	27	32	30	40	45	35	24	36	26	397
登録者数(人)	佐野	2	1	2	1	1	1	2	1	1	0	0	1	13
	田沼	2	0	2	0	0	1	0	1	1	0	2	0	9
	葛生	0	1	0	3	2	1	1	0	0	1	0	2	11
	合計	4	2	4	4	3	3	3	2	2	1	2	3	33

(2) 福祉用具の貸出

車いすを無料で貸出し、在宅福祉の向上を図った。

貸出場所	車いす貸出件数 (件)
佐野本所	114
田沼支所	36
葛生支所	20
合計	170

(3) イベント用具の貸出

地域住民同士の交流の場や活動づくりを促進するため、各種イベント用具を貸出した。

貸出場所	テント	模擬店器具	移動炊飯器 調理器具等	プロジェクター アンプ等	レクリエーション用具	その他 備品
佐野本所	16	89	29	157	62	26
田沼支所	0	13		12	3	0
葛生支所	4	1	1	7		
合計(件)	20	103	30	176	65	26

施策5 福祉サービスの提供

基本事業1 高齢者福祉サービスの提供

事務事業1 居宅介護支援事業（自主事業）社協ケアプランセンター佐野

(1) ケアマネジメント

要介護認定で「要介護」と認定された高齢者等に対し、介護サービスの利用計画（ケアプラン）の作成、関係機関との連絡調整、給付管理等を実施した。

対象者	月平均利用者数(人)	利用者延べ人数(人)
要介護1～5	106	1,276

(2) 介護予防ケアマネジメント

地域包括支援センターから委託を受け介護予防プランの作成を実施した。

対象者	月平均利用者数(人)	利用者延べ人数(人)
要支援1・2	29	344

(3) 介護保険研修会への参加

佐野市内居宅介護支援事業所6事業所との合同事例検討会の実施や介護保険に関する各研修会へ参加した。

事例検討会	参加事業所	期 日
第1回合同事例検討会	市社協・蓬莱荘・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・ マザーの家	令和5年 5月19日(金)
第2回合同事例検討会	市社協・蓬莱荘・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・ マザーの家	8月17日(木)
第3回合同事例検討会	市社協・蓬莱荘・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・ マザーの家	11月15(水)
第4回合同事例検討会	市社協・蓬莱荘・ほほえみ・ピジョン 真中・佐野厚生・美と健康の森・ マザーの家	令和6年 3月13日(水)

(職員参加研修)

研修名	参加者 (人)	期 日	場所 開催方法等
新型コロナウイルス感染症 5類感染症への位置づけ変更 に関する情報提供について	2	令和5年5月 1日(月)	Zoom
介護支援専門員専門 研修課程Ⅱ	3	令和5年7月24日(月) ～9月11日(月) 8月21日(月) ～10月12日(木)	Zoom とちぎ健康の森
相談支援機関職員研修	1	8月24日(木) 9月14日(木)	Zoom とちぎ福祉プラザ
介護保険専門員アセスメント力 向上研修	4	9月18日(月)	Zoom
ケアプラン点検研修	1	9月29日(金)	勤労者会館2階
対人援助職としての基本的な コミュニケーション技術研修	2	10月19日(木)	勤労者会館2階

介護支援専門員実務研修 実習指導者養成研修	1	10月25日(水)	Zoom
精神疾患のある家族への 関わりについて	4	令和6年2月21日(水)	勤労者会館2階
佐野市多職種交流研修会	2	2月29日(木)	城北地区公民館

事務事業2 介護予防支援事業（自主事業・受託事業）

「要支援1・2」及び、「総合事業対象者」と認定を受けた高齢者等への介護予防ケアプランの作成、介護予防ケアマネジメントの作成、及び関係機関との連絡調整、給付管理等を実施した。

事業所名	利用者延べ人数(人)			月平均 利用者数(人)	
	介護予防 支援業務	介護予防ケア マネジメント業 務(総合事業)	合 計		
佐野市地域包括支援 センターさの社協	2,505	2,440	4,945	412	
(外部事業所委託)	1,421	1,081	2,502	209	
佐野市地域包括支援 センターくずう	1,030	595	1,625	135	
(外部事業所委託)	554	253	807	67	
合計	包括支援 センター	3,535	3,035	6,570	547
	外部委託	1,975	1,334	3,309	276

事務事業3 通所介護事業・第1号通所事業（自主事業）

デイサービスセンターふくしの里

(1) 通所介護事業

要介護認定で「要介護」と認定された高齢者等に対して、日常生活上の介助及び、入浴、給食、個別機能訓練などのサービスを実施した。

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
延べ人数(人)	159	164	44	44	76	487
利用回数(回)	1,538	1,695	445	374	685	4,737

(2) 第1号通所事業

「要支援1・2」と認定された高齢者等に対して、心身共に健康的な生活を過ごせるように、入浴、給食、運動機能向上のための運動などのサービスを実施した。（日常生活支援総合事業を含む）

介護度	要支援1	要支援2	合計
延べ人数(人)	15	81	96
利用回数(回)	62	525	587

事務事業4 茂呂山老人福祉センター管理運営事業（指定管理者事業）

- ・高齢者福祉の増進と地域コミュニティの拠点づくりのために、施設の管理経営のほか、各種事業を展開した。
- ・利用者の健康保持・増進を図るため、温泉を使用した浴場の管理運営を行った。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。
- ・各種クラブ活動の援助に努めた。

(1) 教養講座

期日	講座名	参加者(人)
令和5年 4月28日(金)	交通安全教室	45
令和6年 1月4日(木)	書初め会	7
毎週水曜日	書道教室	353
合計		405

(2) 各種行事

期日	行事内容	参加者(人)
令和5年 4月8日(土)	健康麻雀4月例会	12
4月15日(土)	第4回茂呂山杯争奪健康麻雀グランドチャンピオン大会	12
4月23日(日)	将棋4月例会	6
5月1日(月)	季節湯(菖蒲湯)	112
5月6日(土)	健康麻雀5月例会	16
5月28日(日)	将棋5月例会	7
6月3日(土)	健康麻雀6月例会	16
6月9日(金)	風の子保育園温泉利用	23
6月15日(木)	県民の日 入館料無料・マスク配布	132

期 日	行 事 内 容	参加者(人)
6月15日(木)	カラオケ発表会①	30
6月25日(日)	将棋6月例会	8
7月1日(土)	健康麻雀7月例会	20
7月10日(月)	消防訓練①	43
7月20日(木)	呑竜幼稚園温泉利用	38
7月21日(金)	馬門鏡もち保育園温泉利用	16
7月23日(日)	将棋7月例会	7
8月5日(土)	健康麻雀8月例会	20
8月27日(日)	将棋8月例会	7
9月2日(土)	健康麻雀9月例会	20
9月18日(月)	敬老の日臨時開館 入館料無料	157
9月18日(月)	カラオケ発表会②	25
9月24日(日)	将棋9月例会	6
10月7日(土)	健康麻雀10月例会	20
10月22日(日)	将棋10月例会	7
11月4日(土)	健康麻雀11月例会	20
11月26日(日)	将棋11月例会	8
12月2日(土)	健康麻雀12月例会	16
12月17日(日)	茂呂山町育成会落葉拾い	60
12月22日(金)	季節湯(柚子湯)	110
12月24日(日)	将棋12月例会	7
令和6年 1月6日(土)	健康麻雀1月例会	16
1月23日(火)	佐野市高齢者福祉センター新春 将棋大会	22
1月28日(日)	将棋1月例会	10
2月3日(土)	健康麻雀2月例会	16
2月14日(水)	消防訓練②	40
2月25日(日)	将棋2月例会	15

期 日	行 事 内 容	参加者(人)
3月 2日 (土)	健康麻雀3月例会	18
3月10日 (日)	将棋3月例会	13
3月16日 (土)	第5回茂呂山杯争奪健康麻雀 グランドチャンピオン大会	16
3月24日 (日)	第5回茂呂山杯争奪将棋大会 グランドチャンピオン大会	14
毎月	ラジオ体操	—
合 計		1,161

・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

(3) 各種クラブの開催

クラブ名	会員(人)	実施回数(回)	延べ人数(人)
将 棋	20	289	3,049
健 康 麻 雀	25	293	2,797
書 道	8	52	360
卓 球	85	293	4,626
合 計	138	927	10,832

(4) 巡回バスの運行

- ・南コース利用延べ人数 103人
- ・東コース利用延べ人数 76人
- ・西コース利用延べ人数 24人

※令和5年10月1日から巡回バス再開

(5) 茂呂山クラブバスの運行

- ・東コース利用延べ人数 312人
- ・西コース利用延べ人数 639人

※令和5年9月30日でクラブバス廃止

事務事業5 田之入老人福祉センター管理運営事業（指定管理者事業）

- ・高齢者福祉の増進を図るため、教養講座、レクリエーション等の計画を実施した。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。
- ・利用者の利便を図るための売店（飲料水の販売を除き閉鎖）及び佐野斎場売店を経営した。

(1) 教養講座

期 日	講 座 名	参加者(人)
令和5年 7月 5日 (水)	介護予防教室	18
10月18日 (水)	介護予防教室	14
11月14日 (火)	交通安全教室	16
令和6年 2月 6日 (火)	交通安全教室	20
3月 5日 (火)	たのいり元気塾	21
合 計		89

(2) 各種行事

期 日	行 事 内 容	参加者(人)
令和5年 5月 7日 (日)	季節湯 (菖蒲湯)	22
5月12日 (金)	春季ゲートボール大会	50
6月15日 (木)	県民の日イベント	17
7月21日 (金)	第1回 避難訓練	2
9月18日 (月)	敬老の日イベント	26
11月10日 (金)	秋季ゲートボール大会	50
11月26日 (日)	びわの葉湯	14
12月 3日 (日)	季節湯 (ゆず湯)	21
12月10日 (日)	季節湯 (ゆず湯)	17
12月17日 (日)	季節湯 (ゆず湯)	17
12月24日 (日)	季節湯 (ゆず湯)	26
令和6年 2月 9日 (金)	第2回 避難訓練	3
合 計		265

・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

(3) 各種クラブの開催

クラブ名	会 員 (人)	実施回数 (回)	延べ人数 (人)
ダンス	26	0	0
カラオケ	9	0	0
ゲートボール	50	8	400
合 計	85	8	400

事務事業6 田沼老人福祉センター管理運営事業（指定管理者事業）

- ・高齢者福祉の増進を図るため、教養講座、レクリエーション等を実施した。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。
- ・熱中症予防や特殊詐欺防止などの情報を提供した。

(1) 教養講座

期 日	講 座 名	参加者(人)
令和5年 4月21日(金)	健康体操	13
5月24日(水)	介護予防講座(お口の体操)	14
6月9日(金)	健康体操	11
7月26日(水)	シルバー講座(気功体操)	14
8月4日(金)	健康体操	10
10月13日(金)	健康体操	10
11月10日(金)	シルバー講座(太極拳入門)	10
12月8日(金)	健康体操	15
令和6年 2月9日(金)	健康体操	22
3月8日(金)	シルバー講座 (腸からちょう元気生活)	17
合 計		136

(2) 各種行事

期 日	行 事 内 容	参加者(人)
令和5年 5月 2日 (火)	季節湯 (菖蒲湯)	40
6月15日 (木)	県民の日無料開放	52
7月12日 (水)	季節湯 (はっか湯)	36
8月 9日 (水)	季節湯 (はっか湯)	34
9月18日 (月)	敬老の日無料開放	44
9月27日 (水)	季節湯 (菊湯)	28
10月25日 (水)	季節湯 (しょうが湯)	35
11月22日 (水)	季節湯 (みかん湯)	40
12月20日 (水)	季節湯 (ゆず湯)	43
令和6年 1月17日 (水)	季節湯 (松湯)	30
2月 7日 (水)	季節湯 (大根湯)	38
3月13日 (水)	季節湯 (よもぎ湯)	37
合 計		457

・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

(3) 各種クラブの開催

クラブ名	会 員 (人)	実施回数(回)	延べ人数(人)
絵手紙の会	6	10	48
将棋交流会	16	26	57
合 計	22	36	105

事務事業7 葛生あくと福祉センター管理運営事業（指定管理者事業）

- ・高齢者福祉の増進を図るため、教養講座・レクリエーション等を計画し、福祉センター利用の活性化を図りました。
- ・利用者が安全に安心して利用できるよう施設・設備の維持管理に努めた。

(1) 教養講座

- ・健康体操を開催した。

令和6年3月21日(木) 参加人数 12名

(2) 各種行事

期 日	行 事 内 容	参加者(人)
令和5年 6月15日(木)	県民の日 無料開放	36
9月18日(月)	祝敬老の日	37
令和6年 2月3日(土)	節分の豆配布	62
合 計		135

- ・季節ごとに季節の飾り付けを実施し、利用者に喜んでいただいている。

○高齢者福祉センター合同開催事業・各施設の利用状況

(1) 高齢者福祉センター新春将棋大会の開催

市内の高齢者福祉センターを利用されている方々が一堂に会し、将棋を通して交流を深め、心身をリフレッシュすることを目的として開催した。

開催日程及び場所

- ・令和6年1月23日(火)
- ・茂呂山老人福祉センター(娯楽室) 参加人数 21名

(2) 高齢者福祉センター利用状況

区 分	開館日数 (日)	両毛広域都市圏内 (人)				両毛広域都市圏外 (人)			合 計 (人)
		60歳以上	一般	16歳 未満	小計	16歳 以上	16歳 未満	小計	
茂呂山老人 福祉センター	294	38,551	146	128	38,825	392	2	394	39,219
田之入老人 福祉センター	298	5,692	69	0	5,761	1	0	1	5,762
田沼老人 福祉センター	294	12,190	174	0	12,364	12	0	12	12,376
葛生あくと 福祉センター	298	11,431	68	2	11,501	210	0	210	11,711
合 計	1,184	67,864	457	130	68,451	615	2	617	69,068

※両毛広域都市圏とは、「佐野市、足利市、桐生市、太田市、館林市、みどり市、板倉町、明和町、千代田町、大泉町、邑楽町」をいう。

基本事業 2 児童福祉サービスの提供

事務事業 1 児童発達支援事業（自主事業）さのチャイルドケアセンターすてっぷ

発達に心配のある児童が、日常生活における基本的動作を習得するとともに集団生活に適応することができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を実施した。

(1) 利用状況

開設日数(日)	契約者数(人)	利用者延べ人数(人)	1日平均利用数(人)
239	45	1,432	6.0

(2) 発達相談・療育訓練

発達についての心配事や、就園・就学に関する相談、問題行動への対処の方法など、より専門的なアドバイスをいただける機会として実施した。

- ・小児科医師（月1回）…… 12回 36人利用
- ・作業療法士（隔月）…… 6回 12人利用

(3) 各種行事

期 日	行 事 内 容	参 加 者
令和5年6月6日(火) ～7月21日(金)	幼稚園・保育園見学 (前期)	10園
6月27日(火) 30日(金)	保護者会	29人
8月22日(火)	同窓会	45人
10月16日(月) ～20日(金)	避難訓練	(年長児) 18人
10月 2日(月) ～11月24日(金)	幼稚園・保育園見学 (後期)	8園
11月 7日(火)	保護者会	22人

事務事業2 障がい児相談支援事業（自主事業）さの社協相談支援センターほっぷ

発達に心配のある児童の自立した生活を支え、その児童の抱える課題の解決や適切なサービス利用の計画を作成し、きめ細かい支援を行った。

(1) 利用状況

契約者数(人)	新規利用計画(件)	更新利用計画(件)	モニタリング(件)
243	65	187	428

(2) 佐野市教育支援委員会への参加

教育上、特別な教育的支援が必要と思われる児童及び生徒の適切な就学を図ることを目的に設置された佐野市教育支援委員会に委員として出席した。

会議名	期日	場所
第1回教育支援委員会	令和5年 5月11日(木)	教育センター
第2回教育支援委員会	5月26日(金)	教育センター
第3回教育支援委員会 (相談)	10月 5日(木)	教育センター
第4回教育支援委員会 (相談)	10月19日(木)	教育センター
第5回教育支援委員会 (相談)	11月 2日(木)	教育センター
第6回教育支援委員会 (相談)	11月16日(木)	教育センター
第7回教育支援委員会 (相談)	11月30日(木)	教育センター
第8回教育支援委員会	12月21日(木)	教育センター

基本目標3 市民参加による自立したまちづくり ～地域共生による地域福祉の基盤づくり～

地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と社会資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながり、共に支え合う地域共生社会の実現を目指します。

高齢者等が可能な限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしが続けられるよう、医療・介護・予防などの支援・サービス提供体制の構築を推進します。

誰もが必要な福祉情報を入手できるよう広く市民に分かりやすく提供します。

施策6 地域共生による福祉活動の推進

基本事業1 地区社会福祉協議会活動への支援

事務事業1 地区社会福祉協議会活動支援事業（自主事業）

地区社会福祉協議会に対し、見守り活動、行事の開催、広報紙の発行など運営、活動に関する支援や情報提供などを実施した。

（1）運営に関する支援、情報提供の実施

	地区社協名	主な活動内容
佐野	佐野地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 福祉部会研修 まちづくり部会視察研修 第2層協議体
	植野地区社会福祉協議会	はつらつセンター事業運営 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ネットワーク部会研修会 植野地区コミュニティまつり
地	界地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 視察研修
域	犬伏地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 視察研修会 認知症サポーター養成講座 第2層協議体会議
	堀米地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 はつらつセンター運営

佐 野 地 域	旗川地区コミュニティ・福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業
	吾妻地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 子どもふれあい事業（ミニ門松づくり） 視察研修 第2層協議体会議
	赤見地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ふれあいサロン意見交換会 管内・管外研修会 第2層協議体会議
田 沼 地 域	田沼地区社会福祉協議会	先進地視察研修 広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 グラウンドゴルフ大会 住民ふれあい事業（にこにこ秋まつり）
	田沼南部地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 子ども安全対策（登下校の見守り） 高齢者スポーツ大会 歳末防犯パトロール
	栃本地区コミュニティ・社会福祉協議会	先進地視察研修 栃本地区ふれあい事業 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 栃本地区クリスマスプレゼント事業
	田沼北部地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 事業見直し検討会・見守り担当者説明会
	戸奈良地区コミュニティ社会福祉推進協議会	広報誌の発行（3回） 戸奈良公民館との連携共催事業 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 オール戸奈良まつり 視察研修
	三好地区社会福祉協議会	ひとり暮らし高齢者等見守り事業 デマンドバス乗り方教室
	野上地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 買い物支援事業 マスク配付（見守りボランティア） 役員研修会
	新合地区社会福祉協議会	広報紙の発行 地区三世代交流事業 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 高齢者訪問事業 福祉協力員視察研修

田沼地域		福祉協力員交流事業 地域福祉講演会
	飛駒地区社会福祉協議会	ふれあい交流会食会 ひとり暮らし高齢者熱中症対策(飲料水配付) ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ボランティア視察研修
葛生地域	葛生地区社会福祉協議会	広報紙の発行 ひとり暮らし高齢者等見守り事業 ひとり暮らし高齢者等日用品配付 障がい児者ふれあい事業 第2層協議体会議

(2) 活動助成金の交付

地区社会福祉協議会に対し、地域福祉活動の活性化を図るため、地区割1地区あたり基本額50,000円及び世帯数割(世帯数割係数×世帯数)で算定し、全18地区に活動助成金を交付した。

(3) 地区社協連絡会議の開催(地区社協支援職員研修会と合同で開催)

第1回

- ・期 日 令和5年7月10日(月)
- ・場 所 佐野市総合福祉センター2階会議室
- ・内 容
事例紹介 足利市社協所管の地区社会福祉協議会の現状について
事例紹介者 足利市社会福祉協議会
地域福祉推進担当係長兼ボランティアセンター長
中西 聖氏
- ・参加者 38人

第2回(通所型サービスB連絡会議も兼ねて開催した)

- ・期 日 令和6年2月9日(金)
- ・場 所 田沼中央公民館 ホール
- ・内 容
テーマ 「小さな支え愛で創る あったかまちづくり」
第1部 講演 講師:ご近所福祉クリエイター 酒井 保氏
第2部 パネルディスカッション
登壇者 出流原東サロン、ちょこっと、田名網商店
- ・参加者 283人

(4) 地区社協支援職員制度の充実

市内18地区社会福祉協議会に担当職員の外、正職員を支援職員として配置し、各地区の活動への相談・支援を行った。また、地区社協支援職員への研修会を実施した。

(5) 福祉活動推進員の設置

市内18地区の地区社会福祉協議会の住民同士の交流や、地区内のさまざまな福祉活動の場などに出向き、地域住民の福祉的ニーズを収集し、把握、分析しながら個々の生活課題から地域共有の生活課題を掘り起こし、各地区社協の活動やその支援に資することを目的として福祉活動推進員を3名配置した。

事務事業2 地域福祉活動拠点整備事業（自主事業）

地域住民の地域福祉活動への主体的参加の促進と活動の安定化を目的に、地域福祉活動を行う団体の組織化や団体の活動拠点、備品等の整備・支援を行った。

団体名	内容
佐野地区社会福祉協議会	事務局用パソコン、プリンター
戸奈良地区コミュニティ社会福祉推進協議会	事務局用パソコン、プリンター
佐野本所所管の地区社会福祉協議会	事務用品（インク）
田沼支所所管の地区社会福祉協議会	事務用品（インク、コピー用紙）
葛生支所所管の地区社会福祉協議会	事務用品（インク）

基本事業2 ひとり暮らし高齢者等への見守りの充実

事務事業1 ひとり暮らし高齢者等見守り事業（補助事業）

在宅のひとり暮らし高齢者等を対象に、地域住民による見守り活動を実施し、安否確認や生活問題の早期発見をめざすとともに、高齢者等と地域住民がボランティアとの交流により、地域の福祉力を高めることを目的に実施した。

(1) 実施状況

実施団体名		実施回数 (回)	延べ実績者数 (人)	登録者 (人)
佐野地域	佐野地区社会福祉協議会	佐野地区 36 天明地区 24	3,312	113
	植野地区社会福祉協議会	36	1,230	34
	界地区社会福祉協議会	36	751	21
	犬伏地区社会福祉協議会	36	2,199	61
	堀米地区社会福祉協議会	36	861	32
	旗川地区コミュニティ・福祉協議会	36	390	10

実施団体名		実施回数 (回)	延べ実績者数 (人)	登録者 (人)
	吾妻地区社会福祉協議会	36	423	11
	赤見地区社会福祉協議会	36	1,350	35
田沼地域	田沼地区社会福祉協議会	36	441	15
	田沼南部地区社会福祉協議会	48	494	17
	栃本地区コミュニティ社会福祉協議会	36	367	10
	田沼北部地区社会福祉協議会	36	739	19
	戸奈良地区コミュニティ社会福祉推進協議会	36	369	12
	三好地区社会福祉協議会	34	47	2
	野上地区社会福祉協議会	36	466	15
	新合地区社会福祉協議会	36	283	11
	飛駒地区社会福祉協議会	34	278	12
地葛生	葛生地区社会福祉協議会	24	1,315	63
合 計		668	15,315	493

基本事業3 公益的な取り組みの推進

事務事業1 社会福祉法人連携協働事業（自主事業）

佐野市内で活動する社会福祉法人の組織化を図り、情報交換や研修等を通じて、資質の向上に努め、相互に連携協力し佐野市の福祉の充実、向上、発展に寄与することを目的として19法人により佐野市社会福祉法人連絡会を立ち上げた。

会議名	期 日	主な内容	場 所
第1回連絡会義	令和5年 11月27日（月）	これまでの経緯・ 方向性	佐野市総合福祉 センター 会議室
第2回連絡会義	12月19日（火）	役員・会則	佐野市総合福祉 センター 会議室

第3回連絡会義	令和6年 1月30日(火)	事業計画・予算	佐野市総合福祉 センター 会議室
第4回連絡会義	2月28日(水)	設立に向けた 最終調整	佐野市総合福祉 センター 会議室
設立総会	3月15日(金)	設立総会・ 記念講演会	佐野市総合福祉 センター 会議室

施策7 地域包括ケアシステムの構築

基本事業1 地域ネットワークづくりの推進

事務事業1 地域包括支援センター運営事業（受託事業）

地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を総合的に支援するため、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの3職種を配置し、運営した。

高齢者やその家族からの様々な相談に応じ、高齢者福祉制度や地域の社会資源を活用した総合的な支援を行った。

(1) 総合相談・支援事業・相談方法

区分		電話	来所	訪問	その他	合計(人)
さの社協	初回	501	97	70	9	677
	継続	903	91	524	13	1,531
くずう	初回	186	113	18	5	322
	継続	324	146	142	10	622
合計	さの社協	1,404	188	594	22	2,208
	くずう	510	259	160	15	944

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協　くずう・・・地域包括支援センターくずう

・対象者の家族構成

区分	一人暮らし	高齢者世帯	日中ひとり	その他	不明	合計(人)
さの社協	1,029	460	60	536	151	2,236
くずう	385	165	76	258	60	944
合計	1,414	625	136	794	211	3,180

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協　くずう・・・地域包括支援センターくずう

・相談内容等

区 分	さの社協	くずう	合計(人)
保健福祉関係に関すること	2 2 3	1 1 1	3 3 4
介護保険関係に関すること	1, 5 0 0	6 0 5	2, 1 0 5
施設入所に関すること	1 6 8	1 1 0	2 7 8
住宅改修・福祉用具に関すること	2 6 3	2 4 4	5 0 7
身体的な問題に関すること	9 7 3	4 9 9	1, 4 7 2
経済的な問題に関すること	1 7 1	3 1 6	4 8 7
認知症に関すること	2 9 5	8 4	3 7 9
介護予防に関すること	6	6	1 2
権利擁護に関すること	2 0 1	2 0	2 2 1
その他	3 7 0	1 0 7	4 7 7
介護離職に関すること	0	2	2
合 計	4, 1 7 0	2, 1 0 4	6, 2 7 4

(2) 権利擁護事業

高齢者の成年後見制度相談、施設等への措置の対応、虐待への対応、困難事例への対応、消費者被害の防止の相談等を関係機関と連携して行った。

・相談種別

区 分	成年後見 制度相談	施設等へ の措置の 対応	虐待への 対応	困難事例 への対応	消費者被 害の防止 の相談	その他	合計 (人)
さの社協	1 8	4	3 1	1 4 2	2	4	2 0 1
く ず う	3	0	1 7	0	0	0	2 0
合 計	2 1	4	4 8	1 4 2	2	4	2 2 1

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協 くずう・・・地域包括支援センターくずう

・認知症サポーター養成

○地域包括支援センターさの社協

期 日	場 所	対 象	参加者 (人)
令和5年 4月13日(木)	佐野信用金庫本店	新入職員	12
4月18日(火)	佐野市隣保館	市民	13
6月13日(火)	佐野市総合福祉センター	市民	18
6月24日(土)	犬伏地区公民館	犬伏地区民生委員 児童委員	14
10月28日(土)	犬伏地区公民館	犬伏下町会役員・ 福祉協力委員	11
11月22日(水)	天明小学校	3・4年生・職員	145
12月13日(水)	西中学校	1年生・職員	120
合 計			333

○地域包括支援センターくずう

期 日	場 所	対 象	参加者 (人)
令和5年 7月10日(月)	葛生義務教育学校	7年生・教職員	29
8月 4日(金)	あくど保健センター	葛生地区民生委 員児童委員	26
8月30日(水)	あくど保健センター	市民	21
合 計			76

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

介護支援専門員の支援、困難事例に対する助言、地域における様々な社会資源との連携・協力体制の整備などを行った。

区 分	日常的個別指導・相談(人)	支援困難事例等への指導・助言(人)	合計(人)
さの社協	177	128	305
くずう	95	18	113
合 計	272	146	418

※さの社協・・・地域包括支援センターさの社協　くずう・・・地域包括支援センターくずう

○ケアマネジャー対象の研修（市内包括共催）

期 日	場 所	内 容	参加者(人)
令和5年8月25日(金)	城北地区公民館	成年後見制度を活用していますか？	37
11月21日(火)	城北地区公民館	精神障がい(疑われる)者の家族への支援について	48
合 計			85

(4) 広報啓発活動

地域住民に対して、介護予防及び地域包括支援センターについて説明し、周知を行った。

期 日	場 所	対 象	参加者(人)
令和5年 9月21日(木)	イオン 佐野新都市店	市民	50
9月26日(火)	田沼中央公民館	佐野市民生委員児童委員	83
12月20日(水)	城北地区公民館	市民	55
合 計			188

○地域包括支援センターさの社協

期 日	場 所	対 象	参加者(人)
令和5年4月 ～令和6年3月(11回)	佐野市中央公民館	佐野地区民生委員児童委員	185
令和5年4月 ～令和6年3月(12回)	総合福祉センター	天明地区民生委員児童委員	217
令和5年4月 ～令和6年3月(9回)	犬伏地区公民館	犬伏地区民生委員児童委員	306
合 計			708

○地域包括支援センターくずう

期 日	場 所	対 象	参加者(人)
令和5年4月 ～令和6年3月(12回)	あくど保健 センター	葛生地区民生委員児童委員	301
令和5年4月 ～令和6年3月(12回)	常盤地区公民館	常盤・氷室地区民生委員 児童委員	154
令和5年 4月14日(金)	あくど保健 センター	佐野市シニアクラブ連合会 葛生支部	9
6月23日(金)	葛生あくど プラザ	葛生地区町会長	28
令和5年10月、 令和6年3月(2回)	あくど保健 センター	葛生地区社協理事・役員	22
令和6年 2月3日(土)	八坂神社 参道	市民	200
合 計			714

(5) 『頭も！体も！元気あっぷ教室』 の開催

介護に関するミニ知識と簡単にできる体操など、参加者同士の交流を行った。

○地域包括支援センターさの社協

期 日	場 所	対 象	参加者(人)
令和5年4月 ～令和6年3月(12回)	佐野市総合福祉センター	市 民	184

(6) 介護予防教室

介護予防体操、口腔ケア、認知症等の出前講座を開催した。

○地域包括支援センターさの社協

期 日	場 所	対 象	参加者(人)
令和5年4月 ～令和6年3月(4回)	佐野市総合福祉センター	市 民	63

○地域包括支援センターくずう

期 日	場 所	対 象	参加者(人)
令和5年5月 ～令和6年3月(38回)	あくと保健センター 氷室地区公民館 常盤地区公民館 会沢地区コミュニティ センター	各サロン利用者	321
5月21日(日)	会沢地区コミュニティ センター	会沢生き活きま ちづくり推進協 議会	40
6月13日(火)	本町公民館	シニアクラブ 本町本若会	20
11月14日(火)	倭町公民館	シニアクラブ やまとクラブ	16
11月20日(月)	宮本町公民館	シニアスラブ 宮本町長寿会	16
12月13日(水)	松井町公民館	シニアクラブ 松井町松寿会	10
令和5年5月 ～12月(5回)	会沢地区コミュニティ センター	会沢コミュニティ	72
合 計			495

事務事業2 生活支援体制整備事業(受託事業)

日常生活上の支援が必要な高齢者が、住み慣れた地域で生きがいを持って在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による多様な生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を行った。

(1) 生活支援・介護予防サービスのコーディネート等に関する業務

項 目	件 数	内 容
情報提供等	208	訪問・来所・電話で地域の様々な団体や個人から情報を収集し、また必要とされている情報を提供した。

項 目	件 数	内 容
立ち上げ相談・支援	21	町会や地域で活動する団体からの相談を受け、地域の会議等に参加し、情報提供および助言等を行った。
ネットワーク構築	28	生活支援・介護予防サービス関係者間の横のつながりを作るために会議や連絡会の開催や参加をした。
合 計	257	

(2) 生活支援体制整備協議体への参加 (全22回)

① 佐野市第1層生活支援体制整備協議体会議 (書面開催)

令和5年度第1回佐野市生活支援体制整備協議体会議の書面開催において、以下の書類を提出し委員の皆様へ報告した。

ア 令和4年度生活支援コーディネーター業務報告書

イ 令和5年度生活支援コーディネート業務年間計画

② 第2層協議体会議への参加 (6地区)

地区社会福祉協議会名	期 日	場 所	参加者	内 容
佐野地区社会福祉協議会	令和5年 8月25日(金)	総合福祉センター	地区社協 市社協	視察研修についての検討
	12月 8日(金)	河内総合福祉センター	地区社協 市社協	宇都宮市河内地区のサロンや見守りについての視察
	令和6年 1月11日(木)	総合福祉センター	地区社協 市社協	福祉協力員のあり方について
	2月29日(木)	総合福祉センター	地区社協 市社協	各部会の進捗状況の確認
植野地区社会福祉協議会	令和5年 5月10日(水)	植野地区公民館	地区社協 市社協	円滑な事業実施をするための組織体制の検討
	7月27日(木)	植野地区公民館	地区社協 市社協	ネットワーク部会研修についての検討
	8月18日(金)	植野地区公民館	地区社協 民生委員 福祉協力員 市社協	ネットワーク部会研修の開催「福祉協力員について」
	10月26日(木)	植野地区公民館	地区社協 市社協	円滑な事業実施をするための組織体制の検討
	11月30日(木)	植野地区公民館	地区社協 民生委員 福祉協力員 市社協	ネットワーク部会研修の開催

	令和6年 2月22日(木)	植野地区 公民館	地区社協 市社協	円滑な事業実施を するための組織 体制の検討
	3月28日(木)	植野地区 公民館	地区社協 民生委員 福祉協力員 市社協	ネットワーク部会 研修の開催
犬伏地区社会 福祉協議会	令和5年 6月24日(土)	犬伏地区 公民館	地区社協 地域包括 市社協	認知症サポーター 養成講座の受講
吾妻地区社会 福祉協議会	6月21日(水)	吾妻地区 公民館	地区社協 民生委員 福祉協力員 市社協	福祉協力員研修会の開催
赤見地区社会 福祉協議会	令和5年 6月14日(水)	赤見地区 公民館	地区社協 市社協	支え合い活動 (訪問型サービスB)の 実施に向けた検討
	11月15日(水)	赤見地区 公民館	地区社協 市社協	支え合い活動 (訪問型サービスB)の 実施に向けた検討
赤見地区社会 福祉協議会	12月20日(水)	赤見地区 公民館	地区社協 市社協	支え合い活動 (訪問型サービスB)の 実施に向けた検討
	令和6年 1月31日(水)	赤見地区 公民館	地区社協 サロン関係者 佐野市 地域包括 市社協	赤見地区ふれあい サロン交流会の開催
	3月13日(水)	赤見地区 公民館	地区社協 市社協	支え合い活動 (訪問型サービスB)の 実施に向けた検討
	3月26日(火)	赤見地区 公民館	地区社協 民生委員 赤見地区住民 市社協	赤見地区支え合い 活動説明会
葛生地区社会 福祉協議会	令和5年 4月28日(金)	葛生あくど 保健センター	地区社協 市社協	ひとり暮らし高齢者等 の外出支援についての 検討
	7月20日(木)	小山市中 出張所	地区社協 市社協	小山市中地区社協が 実施している支え合い 活動についての視察

施策8 情報の提供

基本事業1 情報提供の充実

事務事業1 さの社協だよりの発行・ホームページの更新（自主事業）

号数	発行日	発行部数
第73号	令和5年 5月 1日	46,100部
第74号	7月 1日	46,500部
第75号	10月 1日	46,500部
第76号	令和6年 2月 1日	46,000部

(1) 点訳・点字・声の広報

視覚に障がいのある方への情報提供として、点訳・音訳のボランティアグループが行う広報紙等の点訳・音訳活動に対し、助成金を交付し活動支援を行った。

(2) ホームページによる福祉サービスに関する情報等の提供

本協議会の事務事業をはじめ、市内外の福祉に関する様々な最新情報を広く市民に提供した。また、社会福祉法で社会福祉法人に公表が義務付けられている定款、事業計画、予算、事業報告、決算などの法人の基本情報について情報公開する手段としても活用した。

(3) PR動画

本協議会のPR動画を再編集し、各種事業の中で本協議会の紹介に活用した。

(4) ホームページ・SNS改革プロジェクトチームの活動

公式 Instagram、Facebook、LINE に記事を投稿し、幅広い世代に向けて情報発信をした。

基本目標4 市社会福祉協議会の体制づくり

地域福祉を推進するため、組織の強化、人材の育成、財源の確保を行い、社会福祉法人佐野市社会福祉協議会の基盤を強化します。

施策9 地域福祉推進に向けた基盤の強化

基本事業1 運営体制の強化

事務事業1 法人の運営（自主事業）

(1) 理事会の開催

期 日	場 所	議 事
令和5年 6月1日(木)	佐野市総合福祉 センター	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務の執行状況について <p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次期役員候補者について ・評議員選任候補者の推薦について ・令和4年度事業報告について ・令和4年度決算について ・令和5年度定時評議員会の招集について
6月20日(火)	佐野市総合福祉 センター	<p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長の選定について ・副会長の選定について ・常務理事の選定について ・評議員選任候補者の推薦について
令和6年 3月19日(火)	佐野市総合福祉 センター	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務の執行状況について ・第4次佐野市地域福祉活動計画について <p>【議 案】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員の選任について ・評議員選任候補者の推薦について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会就業規程の一部改正について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会契約職員給与規程の一部改正について ・社会福祉法人佐野市社会福祉協議会職員の退職手当に関する規程の一部改正について ・介護保険法に基づく基準省令の改正に伴う諸規程の一部改正について ・障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法に基づく基準省令の改正に伴う諸規程の一部改正について ・令和5年度資金収支補正予算（第1号）について ・令和6年度事業計画について ・令和6年度資金収支予算について ・役員等賠償責任保険契約について ・令和5年度第2回評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

期 日	場 所	議 事
令和5年 6月20日(火)	佐野市総合福祉 センター	【議 案】 <ul style="list-style-type: none">・ 理事の選任について・ 監事の選任について・ 令和4年度事業報告について・ 令和4年度決算について
令和6年 3月27日(水)	佐野市総合福祉 センター	【報告事項】 <ul style="list-style-type: none">・ 第4次佐野市地域福祉活動計画について 【議 案】 <ul style="list-style-type: none">・ 令和5年度資金収支補正予算（第1号） について・ 令和6年度事業計画について・ 令和6年度資金収支予算について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

期 日	場 所	内 容
令和5年 6月 1日(木)	佐野市総合福祉センター	・ 評議員 3名の選任について
6月20日(火)	佐野市総合福祉センター	・ 評議員 3名の選任について
令和6年3月19日(火)	佐野市総合福祉センター	・ 評議員 3名の選任について

(4) 監査の実施

期 日	場 所	内 容
令和5年5月22日(月)	佐野市総合福祉センター	・ 令和4年度事業報告について ・ 令和4年度決算について

(5) 調整会議の開催

組織内の情報共有と事務事業を効率的に執行していくことを目的に、正副会長、常務理事及び事務局長以下、各所属長が参集し、法人内の情報を連絡調整する会議を毎月開催した。

(6) 課・支所連絡会議の開催

課・支所での連絡・調整を図るため、常務理事、事務局長、課長及び支所長等が参集し、連絡会議を毎月開催した。

(7) 正副会長会議の開催

法人の重要事項などを協議するため、正副会長、常務理事、事務局長及び各課長が参集し、毎月開催した。

(8) 関係機関との連携強化

佐野市など行政機関を始め、民生委員児童委員、栃木県社協、市内の地区社協、ボランティア団体、福祉団体等との連携を図り、関係強化に取り組んだ。

(9) 人事評価の実施

人材育成基本方針に基づき、職員の適正な評価を行うことを目的とし、職員個々の業績評価及び能力評価を実施した。評価方法は被評価者による自己申告、直属上司による1次評価、1次評価者の直属上司による2次評価により実施した。

(10) 効率的組織運営・人事管理

職員の資質向上を図るため、各種研修会等を独自に実施した。

期 日	対 象 者	参加人数 (人)	研 修 内 容
令和5年 4月 4日(火) 5日(水)	新規採用職員	9	新規採用者研修
7月 24日(月) 8月 25日(金)	職員 契約職員	23 12	ナレッジマネジメント (業務マニュアル作成・ 業務知識の管理) 研修
9月 13日(水)	全職員	70	交通安全研修会
9月 23日(土)	職員 契約職員	30	ナレッジマネジメント (業務マニュアル作成・ 業務知識の管理) 研修
11月10日(金) 12月15日(金) 令和6年 1月12日(金)	全職員	20 17 19	普通救命AED講習会
1月19日(金)	所属長	18	所属長研修
合 計		218	

職員の資質向上を図るため、全国社会福祉協議会（全社協）・栃木県社会福祉協議

会（県社協）の主催する研修会に積極的に参加させた。

期 日	主 催	参加者(人)	研 修 内 容
令和5年 6月16日(金) ～6月18日(日)	全社協	1	人の尊厳とスーパービジョン研修
11月 8日(水) 11月 9日(木)	全社協	1	令和5年度社会福祉協議会全国会議
12月 6日(水) 12月 8日(金)	全社協	2	令和5年社会福祉協議会管理職員研修会
合 計		4	

期 日	主 催	参加者(人)	研 修 内 容
令和5年 5月23日(火) ～ 6月15日(木)	県社協	1	初任者研修会(前期)
7月 3日(月) ～ 9月 28日(木)	県社協	2	令和5年度相談支援コーディネーター養成講座(基礎編)
7月25日(火) ～ 9月 25日(月)	県社協	1	初任者研修会(後期)
9月23日(土) ～ 10月16日(月)	県社協	4	令和5年度社会福祉法人会計実務講座
10月11日(水)	県社協	7	令和5年度市町社会福祉協議会トップセミナー
11月 1日(水)	県社協	2	令和5年度市町社会福祉協議会管理職員研修会
11月14日(火)	県社協	1	令和5年度市町社協地域福祉推進担当者連絡会議
11月14日(火)	県社協	2	県社協独自研修「コミュニケーション講座」
11月17日(金)	県社協	2	令和5年度市区町社会福祉協議会中堅職員研修会
令和6年 2月 7日(水) 2月 8日(木)	その他	1	社会福祉士実習指導者講習会
合 計		23	

(11) 財政調整積立金の創設

本協議会の健全な運営に資するため設置し、積立金は理事会の同意及び評議員会で承認された収支予算に基づいて積立てた。(令和5年度実績2,000万円)

(12) 視察研修の受け入れ

市外からの視察研修を受け入れ、事例提供を行った。

期 日	視 察 団 体	視 察 内 容	人数(人)
令和5年 9月14日(木)	明和町ボランティア 連絡協議会	・研修 「令和元年東日本台風 佐野市災害ボランティアセンター 活動報告」	52

(13) 実習生の受け入れ

専門職等の現場実習受入施設として実習生を受け入れ、人材育成を行った。

実 習 内 容	依 頼 校 等	人数 (人)
ソーシャルワーク実習	佐野日本大学短期大学 令和5年 8月 2日(水)～ 9月12日(火) 令和6年 2月13日(火)～ 2月28日(水)	1 1
在宅看護論臨地実習	① マロニエ医療福祉専門学校 令和5年 7月21日(金)	2
	9月14日(木)	2
	10月 4日(水)	2
	② 訪問看護師養成講習会における臨地実習 令和5年 9月27日(水)	1
合 計		9

(14) 他機関・団体等への参加協力

他機関・団体の委員会等に、本会役職員が理事や委員として会議等への参加協力を行った。

- ・ 栃木県安足健康福祉センター協議会委員
- ・ 栃木県安足健康福祉センター協議会地域医療検討部会委員
- ・ 栃木県両毛地域医療構想調整会議委員
- ・ 栃木県共同募金会評議員

- ・栃木県市町社会福祉協議会部会委員

- ・佐野市民生委員推薦会委員
- ・佐野市の青少年とともに育つ市民の会理事
- ・佐野市健康づくり推進協議会委員
- ・佐野市こどもの国運営委員会委員
- ・佐野市スポーツ推進審議会委員
- ・佐野市防災会議委員
- ・佐野市災害対策本部本部員
- ・佐野市障がい者福祉計画等策定懇談会委員
- ・佐野市高齢者保健福祉推進委員会委員
- ・佐野市介護保険事業推進委員会委員
- ・佐野市地域密着型サービス運営委員会委員
- ・佐野市自立支援協議会委員
- ・佐野市成年後見制度利用促進協議会委員
- ・佐野市地域包括支援センター運営協議会委員
- ・佐野市地域ケア推進会議委員
- ・佐野市認知症初期集中支援チーム検討委員
- ・佐野地区肢体不自由児協会理事
- ・佐野市自殺対策ネットワーク会議委員
- ・佐野市生活支援体制整備協議体会議委員
- ・佐野市市民活動推進委員会委員
- ・佐野市自立支援協議会幹事会委員
- ・公正採用選考人権啓発推進員
- ・佐野市教育支援委員会委員

事務事業 2 総合福祉センター管理運営事業（自主事業）

（1）会議室の貸し出し

佐野市総合福祉センターの管理運営を行った。2階の会議室については、令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染防止対策のため利用制限を撤廃し、市内の福祉関係団体等へ活動の場として貸し出しを行った。

- ・会議室利用状況

利用件数（件）	利用人数（人）
24	511

事務事業 3 災害対策事業（自主事業）

（1）災害時用物資の整備

災害初動時に速やかに使用できるように、田沼支所及び葛生支所に備蓄用の缶パン、本所にはマスク、カイロを整備した。

(2) 能登半島地震支援

○栃木県災害福祉支援チーム(DWAT)に基づき、登録している本会職員1名を被災地へ派遣しました。※栃木DWAT第1クール

派遣職員：葛生支所 地域支援係長

期 間：令和6年1月31日(水)～2月4日(日) (5日間)

場 所：石川県金沢市・石川スポーツセンター

内 容：避難所にいる被災者を対象に、生活再建に向け本人の希望や条件等をヒアリングしながら、2次避難先の手配の援助や様々な福祉相談の対応

○災害協定に基づく要請により、本会職員1名を被災地へ派遣しました。

※関東ブロック第6クール

『関東ブロック都県・指定都市社協災害時支援協定』、『栃木県社協災害時支援協定』により

派遣職員：総務福祉課 地域福祉推進係長

期 間：令和6年2月20日(火)～2月26日(月) (7日間)

場 所：石川県かほく市災害ボランティアセンター

内 容：現地での災害ボランティアセンターの運営援助

○ 義援金の募集

①受付窓口及び募金箱の設置(義援金は中央共同募金会へ送金)

令和6年1月1日の能登半島地震の発生に伴い、令和6年1月5日から佐野本所・田沼支所・葛生支所・茂呂山老人福祉センター・田之入老人福祉センターの計5か所に受付窓口及び募金箱を設置しました。

義援金総額：1,345,263円(令和6年1月5日～3月31日現在)

②街頭募金(金額は上記義援金総額に含む)

期 日	場 所	金 額(円)
令和6年 1月13日(土)	道の駅どまんなかたぬま	164,489
1月28日(日)	佐野市観光物産会館	175,577
1月28日(日)	フェドラP&D 佐野店	46,349
2月 3日(土)	八坂神社(葛生地区)	102,740
3月20日(水・祝)	佐野プレミアムアウトレット	105,114
合 計		594,269

《街頭募金の様子》



事務事業4 葛生あくど保健センター施設管理（受託事業）

施設運営・備品管理・施設修繕等の管理業務を行なった。また、施設管理に伴う各種業務委託に関する業務や施設利用対応業務を行なった。

基本事業2 活動計画の推進・評価機関の設置・運営

事務事業1 活動計画推進・評価機関の設置運営（自主事業）

（1）佐野市地域福祉活動計画事業評価委員会の開催

- ・期 日 令和5年9月26日（火）
- ・場 所 佐野市総合福祉センター
- ・委 員 5人
- ・内 容 第3次佐野市地域福祉活動計画事業評価として令和4年度の実績に基づき9の施策、20の基本事業について検討、評価を行った。

（2）第4次佐野市地域福祉活動計画の策定（令和6年度～令和10年度）

佐野市で策定する第4期佐野市地域福祉計画と本会で策定する第4次佐野市地域福祉活動計画について一体的に策定するために、策定懇談会を共催で実施した。

また、本会職員による策定委員会を実施し計画の策定を行った。

会議名	期 日	主な内容	場 所
第1回策定委員会	令和5年 6月30日（金）	第4次佐野市地域福祉活動計画 骨子案について 作業部会について	佐野市総合福祉センター 会議室
第2回策定委員会	10月10日（火）	第4次佐野市地域福祉活動計画素案について	佐野市総合福祉センター 会議室

第3回策定懇談会	10月16日(月)	第4期佐野市地域福祉計画・ 第4次佐野市地域福祉活動 計画素案について	佐野市総合福祉 センター 会議室
----------	-----------	---	---------------------

基本事業3 財源の確保

事務事業1 会員募集事業（自主事業）

市民の参加・参画により地域福祉事業を推進していくことを目指し、その活動財源を確保するため、普通会员、賛助会員、特別会員への加入について市内全域を対象として募集した。

(1) 会員への加入促進

①町会長説明会の開催

佐野地域

- ・期 日 令和5年6月28日(水)
- ・場 所 総合福祉センター2階会議室
- ・参加者 47人

田沼地域

- ・期 日 令和5年6月23日(金)
- ・場 所 田沼中央公民館 視聴覚室
- ・参加者 25人

葛生地域

- ・期 日 令和5年6月23日(金)
- ・場 所 葛生あくとプラザ小ホール
- ・参加者 25人

(2) 実績

区 分	対 象	会費の額	実績額(円)
普通会员	世帯	200円以上	6,088,300
賛助会員	個人	2,000円以上	1,107,000
特別会員	法人・団体	5,000円以上	3,195,000
合 計			10,390,300

(3) 会員会費を財源として実施した事業

- 地域福祉運営事業
- 地区社会福祉協議会活動支援事業
- ボランティアセンター事業
- ふくしフェスタ開催事業
- 福祉教育事業
- 地域福祉活動拠点整備事業
- 福祉用具等貸出事業
- 法人後見事業
- 広報事業
- 法人運営事業（本所、支所事務費）
- 地域福祉啓発事業
- 第4次佐野市地域福祉活動計画策定事業

事務事業2 寄付金（自主事業）

広報紙やホームページ等を活用し、市内外に向けて佐野市社会福祉協議会の事業や活動を情報発信し、理解・賛同をいただきながら、活動財源として寄付金を募集した。

(1) 寄付金

区 分	一般寄付	
	件数 (件)	金額 (円)
佐野本所	28	2,099,486
田沼支所	5	76,712
葛生支所	5	120,838
物品寄付 現金換算分	2	65,000
合 計	40	2,362,036

(2) 寄付物品

区 分	件数(件)	主な寄付物品
佐野本所	49	車いす、介護用ベッド、ポータブル電源、 介護用品、生理用品、石けん、靴、下着、玄米、 お菓子、食料品、飲料、日用品、エコバッグ、 タオル、図書 他 *車いす、介護用ベッドは、現金換算して経理上の 受入を行った。 (65,000円・再掲)
田沼支所	24	
葛生支所	4	
合 計	77	

事務事業3 収益事業（自主事業）

（1）田之入老人福祉センター売店

空調設備の不備のため、売店を休止した。

（2）佐野斎場売店

葬家に対し、飲食物等を提供した。

売上収入(円)	仕入支出(円)	葬家数(件)
13,167,138	6,480,098	1,466
主な商品	生花、菓子類、清涼飲料水、酒類、コーヒー他	

（3）自動販売機

高齢者福祉センター等に清涼飲料水の自動販売機を設置した。

収入(円)	設置台数(台)
602,942	10